

第5章

プレゼント企画の 導線の貼り方

プレゼントを用意出来たら、実際にプレゼント企画(プレ企画とも言います)を試みましょう。

あくまでLINEに誘導するのが目的なので、**導線を貼ることも忘れないようにしてください。**

プレゼント企画ポスト内容

まず始める前の心得として意識してもらいたいのが、“**企画ポストの拡散**”です。

プレゼント企画をポストした場合、そのポストをいろんな人にRTしてもらえれば多くの人に届きます。

なので、必ず参加条件として「RTすること」を入れておきます。

↓例

【⚠5日間限定】

プレゼント企画🎁

💧「X(Twitter)のみで月10万円達成するロードマップ」💧

もれなく「全員」に配布いたします。

条件:

フォロー&RT(リポスト)したあと、こちらへ→(LINEリンク)

かなり有料級ですが実績作りのため期間限定で配ります。

期間:×月△日まで

お早めにお受け取りください。

絵文字も入れて少し派手にしましょう。「⇒⇒⇒すぐ消します」とか「⚠お早めに」など、**限定性**を目立たせるといいです。

RTとフォローは条件に入れましょう。もし、アダルトを匂わせた場合はRTするのをためらう人も中にはいるので「いいねでも可」と書いておいてもいいです。

↓書くべき項目は以下の5つ

- ・「〇〇日間限定」のように限定性を持たせた文
- ・「プレゼント企画」の一言とタイトル
- ・もれなく「全員に配布」を主張
- ・条件(①フォロー&RT ②LINEへ一言)
- ・いつまでという期限

DM へ誘導してからそれぞれに LINE の URL を送ってもいいですが、**DM に対応すると垢 BAN されることがある**ので、できれば直接 LINE に誘導した方がいいです。

↓ DM 対応で垢バンされる理由を一応書いておきます。

- ① 同じ文言をコピーして送る
- ② 短時間で複数の人に対応する

この 2 点で垢バンされることがあるので注意してください。

プレゼント企画の期間ですが、だいたい 3 日～1 週間くらいがいいです。3 日間くらいやってみて、まだいけそうだと感じたら延長でも OK です。

導線貼りの流れと注意点

導線の貼り方を説明するにあたって、プレゼントに参加したお客さんの立場で考えると分かりやすいです。

プレ企画に参加



LINE 友達追加



プレゼントをもらう

慣れてしまえば簡単ですが、最初のうちは気を付けてもらいたいことを書いておきます。

プレ企画ポストの見直し

- ・ 「条件は RT」など、ポストの拡散を促しているか
- ・ LINE へのリンクが貼れているか

この 2 つは絶対必要なのでポスト前に確認してください。

LINE で友達追加してくれた人への対応

LINE に来た人に対して気を付けることを書いておきます。

- ・ 挨拶メッセージは設定できているか
- ・ 応答メッセージは設定できているか
- ・ プレゼントを配るための準備ができているか(リンクの用意など)

LINE でプレゼントを配る方法は

- ① 手動で渡す
- ② 応答メッセージで渡す

の 2 つあります。それぞれ解説します。

① 手動で一人ひとり対応して渡す場合

プレゼントを渡すための文面(プレゼントのリンク)をあらかじめメモ帳などに書いて用意しておきましょう。

↓例

この度はプレゼント企画にご参加くださりありがとうございます。

↓以下プレゼントとなります🎁

(リンク)

分からない部分があれば遠慮なくご質問くださいませ。

② 応答メッセージで渡す場合

手動が面倒くさい人はこの方法がベストです。

応答メッセージには、ある特定の単語が入力された時に配信するメッセージを設定できる機能があります。

まず公式 LINE のマイページから応答メッセージを設定します。LINE 管理画面の左のメニューから「応答メッセージ」を選択します。



右上の「作成」を押します。



タイトルを適当に決めた後「キーワード応答」にチェックを入れて、LINE 登録者様に打たせたいワード(合言葉)を設定します。

タイトル

プレゼント企画

タイトルは管理画面のみで使用可能で、ユーザーには表示されません。 7/20

応答設定

応答タイプ

- 一律応答
すべてのメッセージに対して返答が送信されます。
- キーワード応答
キーワードと完全一致するメッセージを受信したときに返信されます。 ※複数のキーワードは、いずれかのキーワードと完全一致したときに返信されます。

打たせたい
メッセージを設定

希望 x 希望。 x 希望! x 希望です! x 希望です x 希望

1つのキーワードにつき最大30文字まで設定できます。

例として「希望」を合言葉にしています。こうすることで「希望」と送ってくれた方に、自動で特定のメッセージを配信することができます。

合言葉は予めプレゼント企画でやってきた人に教えておけば、LINE でその言葉を知ってる人だけがプレゼントを受け取れます。
(合言葉を教えるタイミングは後ほど解説します)

ちなみに合言葉は、完全一致しないと応答メッセージが配信されません。

「!」や「。」をくっつけてくる場合やカッコのまま送ってくる場合があるので、あらゆる可能性を想定して複数キーワードを設定します。

あとは応答メッセージを入力して「保存」すれば自動応答設定完了です。

返信

友だちの表示名 さん。

この度はプレゼント企画にご参加いただき誠にありがとうございます。

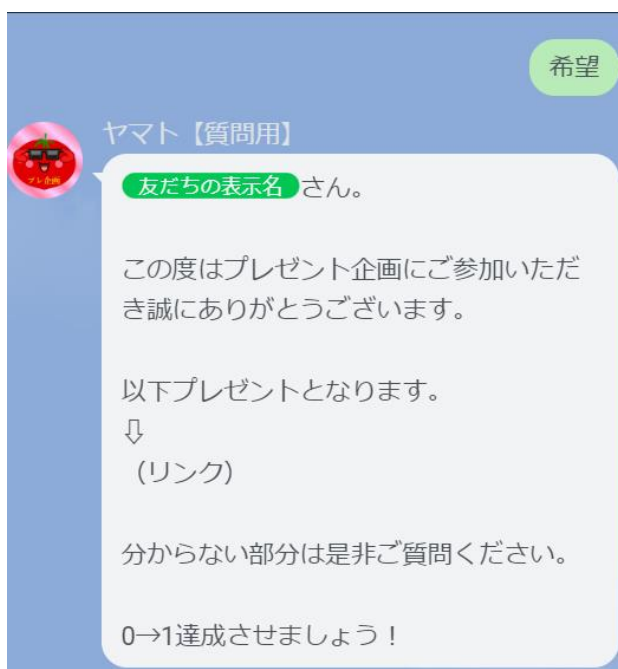
以下プレゼントとなります。

↓
(リンク)

分からない部分は是非ご質問ください。

0→1達成させましょう!!

↓ 表示例



これで手動で対応する必要がなくなりました。

プレゼントを渡すタイミング その①

さて、どのタイミングでプレゼントを渡すか(合言葉を教えるのか)という点ですが、これはやり方が2つあって、まずはシンプルな方法を話します。

それは単純に、プレ企画ポストに合言葉を書いてしまう方法です。

例

条件：

- ①フォロー&RT
 - ②こちら→(LINEリンク)へ来て「希望」とメッセージをお送りください
-

のように書いておけば、RTした後にLINEに来てくれて、合言葉を入れてくるので勝手にプレゼントが配布されます。これが一番楽でシンプルです。

プレゼントを渡すタイミング その②

先ほどのその①では

「プレゼント企画ポスト→LINEへ誘導→プレゼントのお渡し」

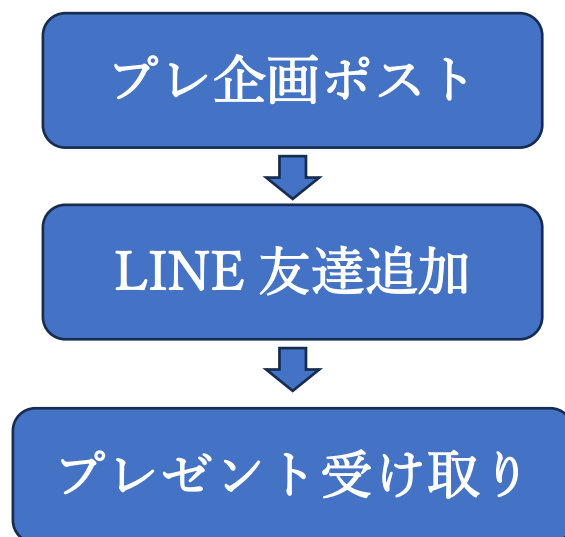
という流れをシンプルな導線として紹介しました。

これはあくまで一番分かりやすい導線だと思ってください。

これよりも**プレ企画ポストを拡散させる導線の貼り方**があります。

以下の図にて説明します。

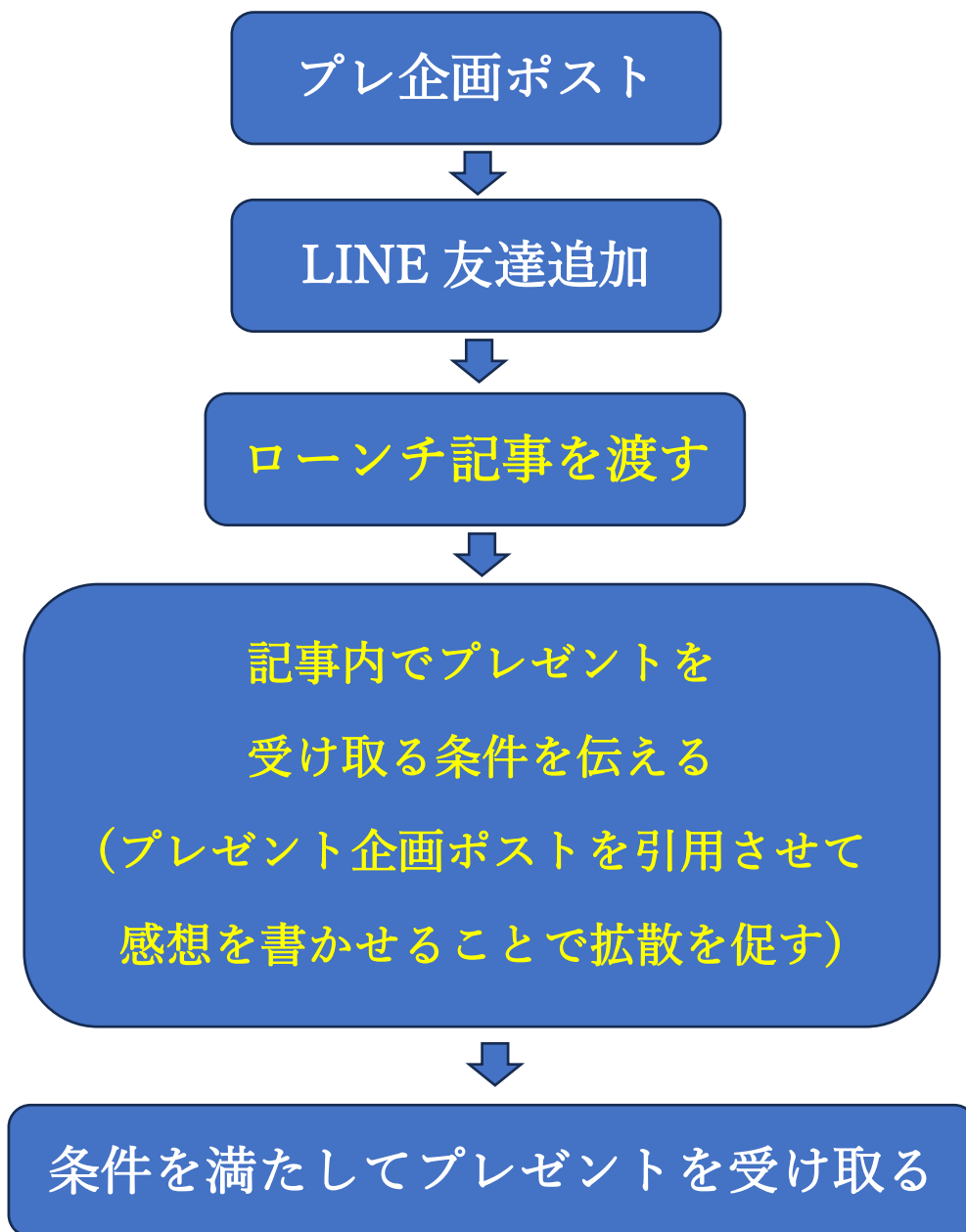
先ほどのその①の導線の場合



↑これは先ほどの導線でしたよね？

↓さらに拡散させる導線その②はこちらです。

その②の導線の図



こちらの導線がさらにプレゼント企画ポストが拡散される導線です。

ローンチ記事とは？

商品やコンテンツを公開する場合の発信に使われる記事です。

まずはサンプルをご覧ください→[サンプル記事](#)

この記事はプレ企画で LINE にやってきた人にまず最初に渡します。一人ひとり対応してもいいし、応答メッセージで自動配信してもいいです。

ご覧の通り、この場合のローンチ記事の役割は以下の2つ。

- ① プレ企画ポストの拡散の促し
- ② 合言葉の伝言

つまり、**いきなりプレゼントを配らずに、ワンクッション記事を入れる**ことでさらに拡散を促せて合言葉もここで伝えられます。

プレゼントまでの行程が長くなるので、何となくほしい人は正直どこかへ行きます。なので、**本気で稼ぎたい質のいいユーザーだけを選定出来る役割もあります。**

裏を返せば**プレゼント企画のインパクトが弱いと逆に人が減る場合もあります。**実績が弱すぎる場合はこの方法を取らない方が良いでしょう。

月 10 万や 20 万稼げていて実績画像をモロに出せる人なら、このワンクッション入れた誘導でも欲しがる人が多いのでさらに拡散してくれます。

こんな風にローンチ記事を一つ作ってまず誘導して、その後 LINE に合言葉を送ってきた方に対してプレゼントを配りましょう。

作る方法は自分のブログでもいいし、[note](#) とかでもいいです。

note の場合は記事を書いた後、右上の点 3 つをクリックして「共有用リンクをコピー」を押せば下書きの状態の記事 URL が手に入ります。



グラフに関してはアダアフィはニッチ過ぎてネットに落ちていないので、Excel で自分で作るなどします。

以上の導線でプレゼント企画開始しましょう。開始したら見込み客を教育してコンテンツを作成し、販売までスパートを切っていきます。

シミュレーションをする

「プレ企画ポスト→LINE への誘導→プレゼントのお渡し」

この導線を作ったら実際にお客さんになって、**個人 LINE を使って自分の公式 LINE に潜り込み、ちゃんとプレゼントまで到達するのか必ず確認してください。**

万が一どこかで止まってしまうような導線の場合、売り上げが思いっきり落ち込みます。